



夏の味覚が 食べごろです

7月7日(土)、上甕町の浦底農園で上甕町特産のパッションフルーツのはさみ入れ式が行われました。

当日は雨にもかかわらず、多くの方が参加され、パッションフルーツの試食やジュースの試飲、お楽しみ抽選会・即売などが行われ、会場中パッションフルーツの甘酸っぱい香りに包まれていました。

パッションフルーツは、8月初旬まで収穫できます。食べてみたいですね。

逸品を

見つけたよ

7月7日(土)・8日(日)の2日間、十文字通りや国道3号太平橋通りなどで七夕一店逸品まつりが開催されました。

両日ともに、あいにくの天候となりましたが、くじらを使ったカレーや竜田揚げの無料試食、キャラクターショー、スタンプラリー、お楽しみ抽選会などが行われました。

また、十文字通りには、色鮮やかなたくさん七夕飾りが飾られ、訪れた人々を楽しませていました。



秋には見ごろ 可憐なコスモス

7月22日(日)、高江町の柳山アグリランドで、峰山地区コミュニティ協議会主催によるコスモスの種まきが行われました。

峰山小学校6年生の親子を含め市内外から、約300人のボランティアが参加し、60万本の種がまかれました。同時に草スキー場の芝張りも行われました。

この整備事業は、市の提案公募型補助金の支援を受けて行われたもので、秋には可憐なコスモス畑が広がる予定です。

定住促進協議会

発足

本市では、よかまち・きやんせ倶楽部を設置し会員向けに年4回の情報紙の発行を行うなど事業を展開しているところですが、今後の定住促進体制をさらに強化するため、7月19日(木)、14団体からなる薩摩川内市定住促進協議会が発足しました。

これにより団塊世代などの帰郷や移住の促進を図り、人口を安定させるのが狙いです。

協議会では、定住プランの詳細や商工会議所など各団体との連携について話し合われました。

